

東峰学園 タブレット利用のきまり～持ち帰り編～


令和3年4月

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、東峰村教育委員会より一人一台タブレットが配られました。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。そのために、東峰学園ではこの「タブレット利用のきまり～家庭学習編～」をつくりました。全校児童生徒でこのきまりを守り、タブレットを「安全・安心・快適」に活用していきましょう。

1. 目的

- このタブレットは全員家に持ち帰り、学習活動のために使います。ゲームなど、学習活動に関わること以外には使ってはいけません。

2. タブレットを使うときに注意すること

- タブレットを使う時間が決まっています。
 - 1～3年生…午前9時から午後7まで
 - 4～6年生…午前9時から午後8時まで
 - 7～9年生…午前9時から午後9時まで
- なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気を付けます。
- 持ったまま走ったり、地面に置いたりしません。
- 水をかけたり、湿気の多いところでは使わないようにします。また、日光が強く当たる場所やストーブの近くなどには置きません。
- タブレットの画面は指でふれるようにします。鉛筆やペンでふれたり、落書きをしたり、磁石をくっつけるなどはしません。
- 使う時間は家の人とよく話し合い、長い時間使わず、細かく休けいしながら使います。
- 学校の臨時休業で、家庭学習のために使うときは、学校に行くときと同じような服装で、しっかりと勉強する気持ちで使います。
- 寝る時刻の30分前には、使うのをやめるようにします。
- 家で使った後に、学校に持ってくる場合がある場合は、家で充電を済ませておきます。

3. タブレットの保管の仕方

- 家では、家の人の目の届くところに置いておきます。

4. 健康のために

- 家ではタブレットを使うときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気を付けます。

5. 安全な使い方

- インターネットは正しく使えば学習を広めたり、深めたり、生活を便利にすることができますが、中にはあやしいサイトもありますので、先生や家の人とインターネットを使うときの約束をきちんと

決めましょう。あやしいサイトに入ってしまったときは、タブレットを閉じ、家の人に知らせます。

6. 個人情報など

- タブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- 自分や他人の個人情報（名前、住所、電話番号、メールアドレスなど）はインターネット上には絶対にあげません。
- SNS には、相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。

7. カメラでの撮影

- 先生が許可した時以外は、カメラは使いません。
- カメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは、勝手にとらずに、必ず撮影する相手や場所の許可をもらいます。

8. データの保存

- タブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータは、学習活動で先生が許可したもののだけを保存します。

9. 設定の変更

- 先生や、修理する人、管理する人が使いにくくなるので、タブレットのホーム画面アイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの設定は勝手に変えません。
- タブレットには、今入っているもの以外のアプリを入れないようにします。また、今入っているアプリを勝手に削除しないようにします。

10. 不具合や故障

- タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元に戻らない時や、こわれたり、なくなったりしたときは、学校に連絡をします。

11. 使用の制限

- 「タブレット活用のルール」が守れない時は、タブレットを使うことができなくなります。